

平成 24 年 8 月 14 日局地的豪雨での緊急災害対策派遣隊等の取り組み

■緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣

- ・宇治市、大津市からの要請を受け、8月14日から8月30日までの間に

36人、延べ144人・日 を派遣

- ・京都府からの要請を受け、高度技術指導班（国土技術政策研究所1名・土木研究所1名）を弥陀次郎川の破堤現場調査に派遣（8/20）

班の種類	班数	実人員	延べ人員 (人・日)
道路班	5班	18	68
河川班	4班	14	60
災害業務相談班	1班	2	8
機械班	2班	2	2
計		36	144

TEC-FORCE等による被災箇所調査

- ・道路・河川の被災箇所 227箇所を調査し、調査結果を市へ報告

	宇治市			大津市		
	班数	区間数	箇所数	班数	区間数	箇所数
道路	4	22	185	2	1	5
河川	4	9	27	1	2	10

※同一班が両市で調査したほか、同一箇所を複数班が重複して調査している場合があるため、

上表の数値の合計は一致しない



河川護岸の被災調査



道路法面の被災調査



8月30日
宇治市長へ調査結果を報告



8月20日
大津市長へ調査結果を報告

■リエゾン（災害対策現地情報連絡員）の派遣

- ・8月14日から9月4日までの間に、大津市役所等に34人、延べ72人・日を派遣

派遣先	実人員	延べ人員 (人・日)
滋賀県大津土木事務所	4	4
大津市役所	12	25
宇治市役所	15	40
宇治田原町役場	3	3
計	34	72

- ・各自治体の災害対策本部に参加し、自治体の状況、支援ニーズを把握し、近畿地方整備局の災害対策本部に伝達するほか、自治体業務の支援を実施



災害対策本部会議に出席



支援要請の諸調整

■災害対策ヘリコプターからの被災箇所調査

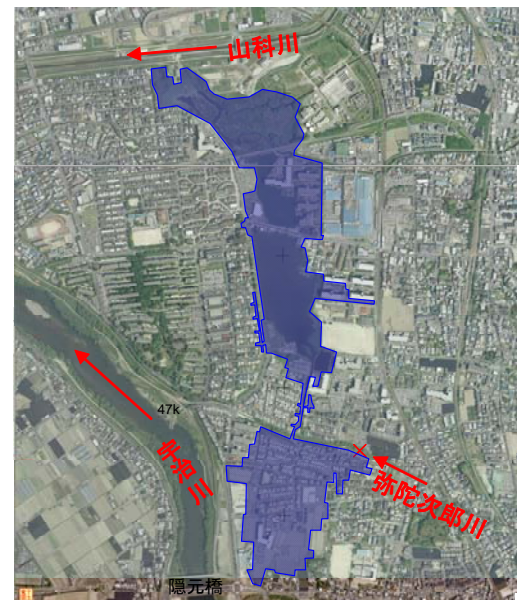
8月14日9:30から防災ヘリ【きんき号】による浸水範囲や被害状況の調査を実施。

(8/14 19:00時点で宅地浸水は概ね解消。)

京都府の管理する弥陀次郎川の破堤箇所及び浸水エリアを確認(宇治川合流点から上流530~560mの左岸側で決壊)



きんき号



五ヶ庄地区の浸水エリア 40ha

※被災後、現地での浸水痕跡調査及び住民への聞き取り調査を行い、約40haの浸水を確認

■災害対策用機械出動台数 [9/4 現在]

8月14日から災害対策用機械（排水ポンプ車、照明車、路面清掃車、側溝清掃車、排水管清掃車、散水車 等）

延べ248台・日を派遣

■災害対策用機械の活動状況

自治体からの要請を受け、堤防の決壊等による浸水被害に対し、排水ポンプ車で排水作業を支援

・宇治市五ヶ庄地区、交野市私部地区へ

排水ポンプ車、照明車(延べ122台・日)



ポンプ設置状況



照明車で夜間作業の支援

弥陀次郎川堤防の決壊箇所の排水作業



排水作業状況

排水作業前

排水作業後

交野市の浸水箇所の排水作業

■道路清掃作業の支援

自治体からの要請を受け、土砂撤去や道路清掃、側溝清掃、排水管清掃作業を支援

・大津市石山外畑地区、内畑地区、宇治市田原町、宇治市五ヶ庄地区へ

路面清掃車、側溝清掃車、排水管清掃車、散水車 等 (延べ126台・日)





宇治市五ヶ庄地区の土砂撤去・清掃作業



宇治田原町の路面清掃作業